

～進路だより～

キャリアアップ通信

山形県立ゆきわり養護学校

進路指導部

令和5年3月発行

第3号

先輩から学ぼう！卒業生講話



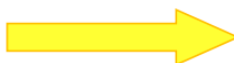
講師 今井 奈央さん（本校高等部平成31年度卒業生）

ヘルパーさんと外出したり、AI機能を活用したりして自分らしく過ごすために工夫していることを話してくださいました。講話を聴いた生徒からは「してほしいことは自分からお願いしようと思いました。」「家族との話し合いを大切にしたいです。」などの感想があり、社会参加について考える良い機会となりました。

事業所やサービスを利用するためには、相談支援事業所とつながっておく必要があります！

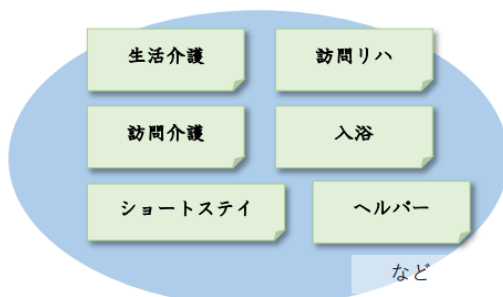
相談支援事業所

自分の希望を伝える



契約

利用する事業所



進路を決めるにあたって

自分の希望を家族に伝え

親の意見を聞くこと

よく話し合うこと



キャリアくん

後輩のみなさんへ

社会の出来事に目を向けてください。

自分が社会に出たときに困らないように
様々なことを学生のうちに学んでください。

学校生活は3年間と短いので、

悔いの残らないように

友達や先生方との楽しい時間を過ごしてください。

自分らしい生き方をするために、必要な支援を知っておくこと、自分の希望を相手に伝える力が大切なんだね！

裏面は各学部のキャリア教育の取り組みを紹介しています。家庭でも取り組む一つのきっかけにさせていただきたいと考えています。

※裏面もご覧ください。

各学部のキャリア教育の取り組み

10月から2月までの各学部の
日々のキャリア教育の取り組みを紹介します。

本校のキャリア教育の目標

**自分や他者、社会を知り、生き方や在り方について考え、
自立と社会参加に向けて積極的に取り組む人を育成する。**

幼小学部

役割をもって様々な経験を積み重ねることをねらいに、キャリアアップチャレンジに取り組みました。自分が普段から取り組んでいること、自分にできること、役割を考えて行ったことなど、様々なことにチャレンジしました。チャレンジしたことを掲示することで、自分の頑張りを認めてもらえると同時に、友達のチャレンジを知る良い機会となりました。



中学部

2年生では職場体験をしました。長時間の立ち仕事や、仕事現場ならではのマナーなど、普段の生活とは異なる多くの経験を得ました。働くとは？大変さは？やりがいとは？学校の勉強が役立つことは？など事前学習でできた疑問の答えも見つけることができました。今回の学習を通して、将来の生活についてのイメージが広がり、自分の強みや将来に向けて必要な力について考える良い機会となりました。

高等部

今年度の進路先は一般就労（在宅）1名、就労継続支援A型事業所1名、生活介護事業所9名、病院入所予定3名です。一般就労を果たした方は医療的ケアを受けている生徒さんです。自分の希望を叶えるために必要な支援やサービスを考え、家族の協力を得ながら課題解決に向けて努力をしてきました。その努力が実り、見事希望を叶えることができました。

3年生は自立と社会参加に向けて、自分の進路は自分で決めるという意識で学習を積み重ねてきました。この4月、社会への一歩を踏み出します。

学部ごとの取り組みが繋がり、
キャリアとなって積み重なって
いくんだね！



キャリアーくん